

# BKBU-SKJ109/SV

## 取扱説明書



### ご使用に際しての注意事項

警告

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守り下さい。

- ・本製品を次の場所に設置しないで下さい。感電・火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。  
強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたる場所、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電・漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。
- ・本製品の分解や改造や修理を自分でしないで下さい。
- ・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って下さい。
- ・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談下さい。

## 本製品の機能

キーボードとしての機能の他に、Skypeフォンを装備しています。Skype通話しながらキーボード操作が可能です。



本製品をご使用になる場合は、ドライバのインストールは必要ありません。パソコンに接続すれば、すぐにご使用いただけます。

**ボリュームつまみ**  
外部ヘッドホン用のボリュームつまみです。受話器のボリュームは、パソコンで調節してください。  
[スタート]メニューから、[設定] - [コントロールパネル] - [サウンドとオーディオデバイス]をクリックして音量を調節します。

**マルチメディアキー**  
 ■ : ミュート (消音)  
 ▶ : 再生 / 一時停止  
 ◀ : 巻き戻し  
 ■ : 停止  
 ▶▶ : 早送り

**インターネットキー**

- ◀ Back : 前のページ履歴に戻る。
- ▶ Forward : 次のページ履歴に進む。
- × Stop : 読み込みの中止。
- 🔄 Refresh : 再読み込み。
- 🏠 www : ブラウザーで「ホーム」に設定したページを表示。
- 🔍 Search : 検索窓を表示。
- 📁 Favorites : ブラウザーに設定された「お気に入り」を表示。
- ✉ E-mail : メールソフトを起動。

**スピーカ**  
受話器を置いておくと、呼び出し音が鳴ります。

**受話器**  
マグネット内蔵により、キーボードを立てても受話器は外れません。

外部マイク / ヘッドフォンジャック

外部マイクジャック

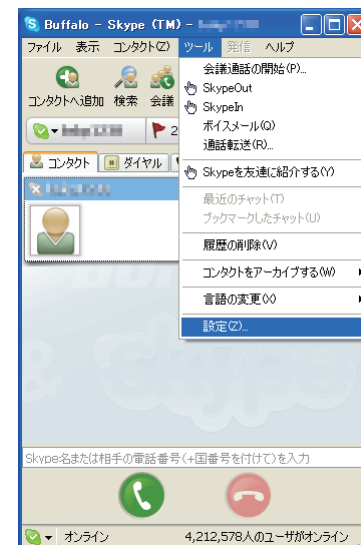
ヘッドフォンジャック

**スピーカ / 受話器切り替えスイッチ**  
スピーカ (SPK) にすると、受話器から音は出ません。

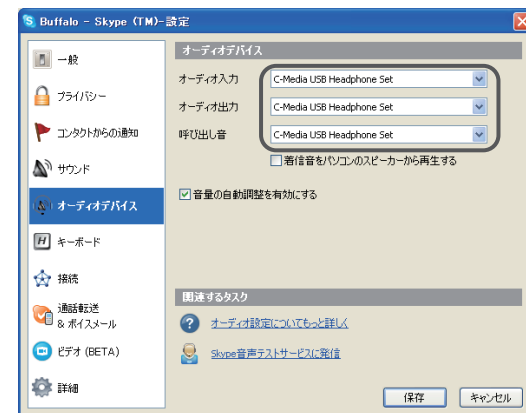
## ご使用になる前に

本製品をSkypeフォンとしてご使用になるには、Skypeのデバイス設定で、本製品を選択する必要があります。以下の手順で設定をしてください。

- (1) Skypeを起動します。
- (2) [ツール] - [設定]をクリックし、設定画面を表示します。



- (3) [オーディオデバイス]で、[オーディオ入力] [オーディオ出力] [呼び出し音]の項目すべて[C-Media USB Headphone Set]を選択し、[保存]をクリックします。



以上で、本製品がSkypeフォンとしてご使用になれます。

## 本製品内蔵のマグネットについて

本製品は、立てかけて置いても受話器が外れないように、マグネットが内蔵されています。以下の点にご注意ください。

- ・マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。  
磁気の影響により記録内容が消去されるおそれがあります。
- ・マグネットをパソコンやディスプレイなど磁気の影響を受けやすい電子機器に近づけないでください。  
磁気の影響により故障などの原因となるおそれがあります。
- ・ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人へマグネットを近づけることは大変危険ですのでお止めください。

